

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【公開番号】特開2000-248095(P2000-248095A)

【公開日】平成12年9月12日(2000.9.12)

【出願番号】特願平11-50427

【国際特許分類】

C 0 8 J 9/00 (2006.01)

H 0 1 M 2/16 (2006.01)

H 0 1 M 10/24 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 9/00 C E S Z

H 0 1 M 2/16 P

H 0 1 M 10/24

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月1日(2006.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】厚さ20 μ m以上120 μ m以下、MD引っ張り破断強度100kg/cm²以上、気孔率30%以上、平均孔径0.01 μ m以上1 μ m以下のポリオレフィン微多孔膜を、部分的に親水化して得られる部分親水化膜であって、親水性孔数と疎水性孔数の比率は70:30～95:5の範囲にあり、膜表面に存するいずれの孔からであっても5mm以内の距離に、その孔とは親水又は疎水性について反対の性質を有する孔が必ず存在することを特徴とする、部分親水化ポリオレフィン微多孔膜。

【請求項2】ポリオレフィンがポリプロピレンもしくはポリエチレン、またはその混合体である請求項1に記載の部分親水化ポリオレフィン微多孔膜。

【請求項3】同種または異種のポリオレフィン微多孔膜の積層からなる多層膜であることを特徴とする請求項1又は2に記載の部分親水化ポリオレフィン微多孔膜。

【請求項4】請求項1から3のいずれかに記載の部分親水化ポリオレフィン微多孔膜を使用した密閉型アルカリ二次電池セパレータ。